

小繰り返し地震から 推定される カップリング率の分布 (東北大学大学院理学研究科)

- 1993-2007のカップリング率
- 黒点は推定に用いた小繰り返し地震グループ
- コンターはlinuma et al., 2011によるGPSデータから推定した地震時すべり分布(5m間隔)
- 星は2011年地震の震央
- 黒線はプレート境界型地震のdown-dip limit
- 黒破線はフィリピン海プレートの北東限
- すべり域はカップリングが比較的強い場所に位置する
- 海溝沿いもカップリング大きい

